

東洋ゴム工業

新社長に、山本卓司代表取締役専務執行役員が内定

東洋ゴム工業は、10月16日の定例取締役会において、代表取締役の異動および、執行役員の職務変更について決議したと発表した。

発表によると、新社長には、山本卓司代表取締役専務執行役員が内定。また、代表取締役専務執行役員管理本部長、経営企画本部長、CSR統括センター管掌、購買統括本部管掌に、久世哲也取締役専務執行役員が内定した。

信木明現代表取締役社長は、代表権を持つ取締役会長に就任予定。

代表取締役の異動理由として、グループの成長拡大に伴う経営体制の強化のため、代表取締役を3名体制とするものであるとし、信木社長は健康上の理由から会長職に就任するとした。



氏名 山本卓司(やまもと たくじ)
出身地 大阪府大阪市
生年月日 昭和32年1月20日生
最終学歴 昭和55年3月大阪大学基礎工学部卒業

略歴

昭和55年4月 東洋ゴム工業入社
平成22年4月 執行役員タイヤ事業本部 タイヤ技術本部長
平成25年3月 取締役タイヤ事業本部長
平成26年7月 代表取締役専務執行役員 タイヤ事業本部長
平成26年11月 代表取締役社長 タイヤ事業本部長(就任予定)